

## 安全・安心・すこやか部会のまとめ

### 審議テーマ 「自転車に係わる交通安全」

自転車の走行環境を改善すること、交通ルールを守ること、自転車マナーの理解を広めることを推進する取組みについて、部会検討のまとめを報告します。

#### 1 部会検討の経過

自転車に係わる交通安全についての区内の現状と課題をふまえ、具体的な検討事項を「自転車が安全に走行できる環境づくり」と「交通ルールの遵守・自転車利用マナーの向上」に絞り、その解決に向けた取組みを検討しました。

#### 2 幸区内の現状と課題

自転車の交通事故が幸区では多い

自転車と歩行者の分離など、自転車の走行環境が不十分  
車両であることの認識や交通法規への理解が不足している  
交通ルールと自転車利用のマナーが守られていない

#### 3 部会のまとめ

##### まとめ 自転車が安全に走行できる環境づくりを進める

基幹道路整備にあたっては自転車道などの走行空間を確保する。

既存道路では、がいきょなど路面の改修により走りやすいよう改善を進める。

自転車が走行できるところをカラー化するなど、わかりやすく示して知ってもらう。

##### まとめ 交通ルール・自転車利用のマナーを学び理解する取組みを広める

自転車のルールを知らない人が多いので、自転車教室や自転車のマナー啓発活動を広める。

##### まとめ 交通ルール・自転車利用マナーの違反者に守ることを呼びかける取組みを行う

マナーの悪い人へ強く指導ができる仕組みが必要である

交通安全に取り組む既存組織などの協力のもと「マナーアップ呼びかけ隊」のような街頭でのマナーアップ運動を行う。

**まとめ 自転車安全に走行できる環境づくりを進める****(解決に向けた取組)**

基幹道路整備にあたっては自転車道などの走行空間を確保することが重要である。

- ・ 将来的な展望として、新しく道路ができる場所では自転車道の整備を提言する
- 既存道路では、がいきよなど路面の改修により走りやすいよう改善を進める。
- ・ がいきよの改修、アスファルトとコンクリートの継ぎ目をなくす。
- ・ 乗り上げブロックの排除が必要。

自転車が走行できる場所をわかりやすく示して知ってもらう。

- ・ 自転車が走行するエリアは路面への色塗り（カラー化）を行う。
- ・ 自転車走行マークを路面に張ることなどでわかりやすく示す。

その他 交差点の整備、交差点での自転車の安全確保を行う

**まとめ 交通ルール・自転車利用マナーを学び理解する取組みを広める****(解決に向けた取組)**

自転車利用のルールやマナーを知らない人が多いので、自転車教室の開催など学び理解してもらう取組みを広める。

- ・ 自転車教室など交通ルール・マナーを学ぶ機会が少ないので、回数、対象を拡大する。具体的には、小学校の各学年で自転車教室を行う。中学校や高校でも実施する。町内会等でも開催する、学校の総合的な学習で学ぶ機会を設けるなど。
- ・ 区内で開催される各イベントで啓発活動を行う。区内の企業にも協力してもらう。
- ・ 交通ルール・マナーについてのチラシを各家庭に配布する。

**まとめ 交通ルールや自転車利用マナーの違反者に、守ることを呼びかける取組みを行う****(解決に向けた取組)**

マナーの悪い人へ強く指導ができる仕組みが重要である

- ・ 今後の課題として、危害を受けることなく、自転車マナーの悪い人に注意できる資格があるとよい。

交通安全に取り組む既存組織などの協力のもと「マナーアップ呼びかけ隊」のような街頭でのマナーアップ運動を行う。

- ・ 交通安全に取り組む既存組織などで活躍されている方を対象に、自転車交通ルールを正しく理解する講座などを行い、マナーアップを呼びかけられる方の育成を行う、
- ・ 交通ルール・マナーアップの講座を受講される方をリーダーとして、街頭での自転車利用のマナーアップ呼びかけ運動を行う。